



沃野乃学舎

No15

令和5年7月20日(水)

発行:校長 鈴木 純子

白河市立五箇小学校 学校だより

～ になりたい自分を目指した1学期 ～

1学期の始まりに「になりたい自分」に向かって努力することを子どもたちにお話ししました。その言葉どおり、56名の子どもたちは皆、になりたい自分に向かって努力することができたと思います。

陸上大会に向け、自己記録更新を目指して練習をする姿。見学学習での次々と質問する姿。学んだことを一言添えた講師の先生へのお礼の言葉。「発表できないのが悔しい」と何度も手を挙げる姿。悔し涙をぐっところえる姿。下級生にどうすればいいかそっと教える姿。たくさんの子どもの姿がありました。こうしてになりたい自分に向かって努力できたのは、保護者の皆様の温かな励ましとご協力があったからこそと感謝いたします。ありがとうございました。

明日から夏休みとなります。事故のない楽しい夏休みをお過ごしください。8月21日(月)に元気な子どもたちの笑顔に会えることを楽しみにしております。

～ 五箇の歴史学習 ～ 7月11日(水)

講師に舟田の佐藤正敏先生をお迎えして、6学年総合学習「白河国造」の学習を行いました。国指定の遺跡群が6つの中から、「舟田中道遺跡」「下総塚古墳」「借宿廃寺跡」そして五箇の沃野、水田地帯を見学してきました。どの遺跡も6世紀頃の遺跡であり、その頃から五箇の地は豊かであり、人々が生活を営んでいた場所であること。借宿廃寺跡では、礎石を見ることができ、1500年も前の人々が、ここに立ち、触ったかもしれない石に、今の私達が触っていることの不思議さを体験してきました。この後、子どもたちは、調べ学習をとおして五箇の歴史について学びを深めていきます。五箇で生まれ育つ子どもたちには、脈々と続いてきた歴史を実感し、五箇や自分自身に誇りをもてるよう大切に学習を進めたいと考えます。



一学期の反省と夏休みの抱負

五年 鈴木侖未衣

一学期に頑張ったことは三つです。

一つ目は、鼓笛パレードです。小学校から中学校までの長い距離を歩き、副指揮という大事な役割を務めました。小学校最後の鼓笛パレードで、副指揮者ができてとてもうれしかったです。

二つ目は、日清カップです。県南大会では自己ベストを出し、県大会まで行くことができました。県大会でも自己ベストが出せたので、たくさん練習してよかったなあと思いました。

三つ目は、学習です。特に漢字を頑張りました。間違えたところを練習し、確認テストでは満点でした。満点が取れてよかったです。

次に楽しい夏休みに頑張りたいこと、やりたいことが二つあります。

一つ目は、学習です。夏休みをゆっくり過ごせるように、計画的に学習を進めたり、コンクールに挑戦したりしたいと思います。

二つ目は、読書です。私は本が大好きなので、小説をたくさん読みたいと思います。そして、元氣よく二学期をスタートできるように頑張ります。